

病院概要

豊岡病院の病床数・人員

豊岡病院の病床数・人員

- 許可病床数 528床
 - 一般473(うちICU8、HCU12、NICU6)
 - 感染 4
 - 精神51
- 常勤医師数 159人(うち医科研修医17人)
- 標榜診療科 28科

指定機能

- ドクターヘリ基地病院(京都/兵庫/鳥取)
- ドクターカー基地病院(県北部_但馬地域)

主な医療機関指定

- がん診療連携拠点病院
- 災害拠点病院
- DMAT指定病院
- 地域周産期母子医療センター
- 第2種感染症指定医療機関
- 特定病院(精神科)
- 一次脳卒中センター(学会指定)

最後の砦

地域唯一の高度急性期病院

●救急医による24時間365日の診療対応

●2023年救急搬送患者数は6,719人(1日平均18.4人)

- ・地域の救急患者を一手に引き受ける
- ・兵庫県立尼崎総合医療センター、神戸市立中央市民病院に次いで、県内3番目の多さ

●2023年 重篤患者数は1,147人

- ・神戸市立中央市民病院、尼崎総合医療センターなどに次いで、県内4番目の多さ

●プレホスピタルが盛ん

- ・ドクターヘリ：年間1,717件、1日平均4.7件 …出動回数は日本一
- ・ドクターカー：年間2,618件、1日平均7.2件
(2023年度実績)

●救急車受入件数(2023年)

【兵庫県内救命センター 上位5施設】		単位:件
1	兵庫県立尼崎総合医療センター	13,414
2	神戸市立医療センター中央市民病院	7,776
3	公立豊岡病院	6,719
4	兵庫県立はりま姫路総合医療センター	6,256
5	兵庫県立西宮病院	4,640

●ドクターヘリ出動件数(2022年度)

【関西広域連合内 全7施設】		単位:件
1	3府県DH(公立豊岡病院)	1,921
2	兵庫県DH(県立加古川/はり姫)	566
3	和歌山県DH(県立医大病院)	556
4	徳島県DH(県立中央病院)	520
5	鳥取県DH(鳥大病院)	513
6	京滋DH(済生会滋賀県病院)	308
7	大阪府DH(阪大病院)	126



地域周産期母子医療センター

- 年間分娩件数 約700件
 - ・ 分娩室 4 室
 - ・ N I C U 6 床



精神科救急医療

- 特定病院など指定
 - ・ 医療保護入院、応急入院、措置入院に対応
 - ・ 病床は病棟単位（精神科病棟51床）





公立豊岡病院臨床研修プログラム



特徴

●症例が豊富

- ・Common Diseaseから稀少疾患まで経験が可能
- ・上級医の手技の介助機会も多い

●主要な診療科で研修が可能

【院内研修可能診療科】

総合診療科、内分泌・糖尿病内科、脳神経内科、呼吸器内科、消化器科、循環器内科、精神科、小児科/新生児科、外科/消化器外科、乳腺外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器・心臓血管外科、泌尿器科、産婦人科、眼科、麻酔科、病理診断科、救急集中治療科

●院外研修が可能（最大2ヶ月）

【協力型臨床研修病院】

- ・京都大学医学部附属病院
- ・神戸大学医学部附属病院
- ・県立尼崎総合医療センター
- ・県立はりま姫路総合医療センター
- ・神戸市立医療センター中央市民病院
- ・加古川中央市民病院
- ・公立八鹿病院

●臨床研修に適した病院規模・研修医の定数

- ・病床規模528床(ICU/HCU,NICU,精神病棟あり)
- ・医師数159名(うち専攻医クラス40名以上)
- ・研修医数は10名/1年次

●自由度の高い、柔軟な研修ローテイト

- ・オーダーメイド研修が可能（選択研修は10ヶ月）
- ・精神科は院内研修が可能

●専門研修へスムーズな移行が可能

- ・豊岡病院基幹プログラム(内科、麻酔科、救急科、総合診療)
- ・関連大学等と16領域で連携

研修プログラム

年次	1 年 次		
月数	26週 (6ヶ月)	4週 (1ヶ月)	8週 (2ヶ月)
ローテート 診療科	内 科 (一般外来)	救 急	麻 酔 (4週は救急と見なす)

年次	1～2年次			
月数	4週 (1ヶ月)	4週 (1ヶ月)	4週 (1ヶ月)	4週 (1ヶ月)
ローテート 診療科	小 児	精 神	外 科	産 婦

1～2年次
4週相当
救急外来 日当直 (Walk-in)

* 1年次3診療科、2年次に残り1診療科

年次	2 年 次	
月数	4週 (1ヶ月)	42週 (10ヶ月)
ローテート 診療科	地域医療 (在宅医療) (一般外来)	選択研修 (各診療科の選択は組合せ自由) ※ただし、到達目標を達成できるよう診療科を選択する必要あり

研修科目・期間

研修する診療科(選択) は研修医の希望を聴取のうえ、決定します。
研修医の希望に応じてローテーションの組み替えや変更も可能。

1年次

● 必修研修

- ・ 内科 26週 (6ヶ月)
- ・ 麻酔科 8週 (2ヶ月) *うち4週は救急研修と見なす
- ・ 救急科 4週 (1ヶ月)
- ・ 外科、小児科、産婦人科、精神科から3分野を選択
各4週 (各1ヶ月)

- ・ 内科研修(必修)は、
1)総合診療科、2)内分泌・糖尿病内科、3)脳神経内科、4)呼吸器内科、
5)消化器科、6)循環器内科から選択。
- ・ 外科研修(必修)は、
1)消化器外科、2)呼吸器・心臓血管外科から選択。
- ・ 一般外来(必修)は、
総合診療科、地域医療の研修期間中に並行して行う。(4週)

2年次

● 必修研修

- ・ 地域医療 4週 (1ヶ月)
- ・ 必須科目残り1分野 4週 (1ヶ月)

● 選択研修 42週 (10ヶ月)

* 協力型臨床研修病院での研修も可能 (最大2ヶ月)

- ・ 協力型臨床研修病院
京都大学医学部附属病院、神戸大学医学部附属病院、
県立尼崎総合医療センター、県立はりま姫路総合医療センター、
神戸市立医療センター中央市民病院、加古川中央市民病院、
公立八鹿病院

1～2年次 ● 救急外来日当直 月4回程度

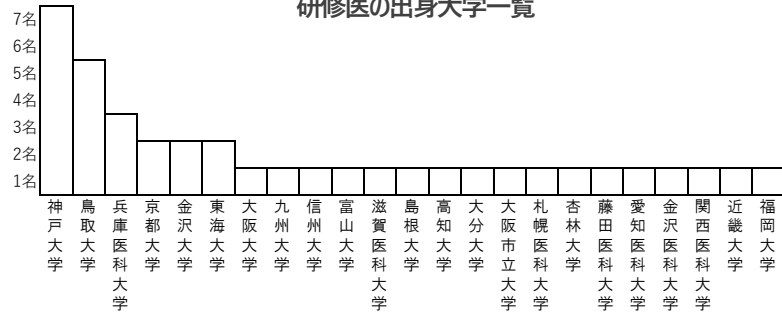
ローテーション例

令和6年度1年目・2年目研修医 ローテート表

	氏名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2年目	A	内分泌・ 糖尿病内科	呼吸器内科	総合診療科	総合診療科	消化器科	循環器内科	地域医療 (朝来MC)	産婦人科	放射線科 (神戸大)	ER総診 (県立尼崎)	呼吸器内科	脳神経内科
	B	脳神経内科	産婦人科	循環器内科	救急集中治療科	内分泌・ 糖尿病内科	循環器内科 (県立尼崎)	呼吸器・ 心臓血管外科	地域医療 (出石MC)	循環器内科	循環器内科	総合診療科	総合診療科
	C	総合診療科	総合診療科	呼吸器内科	呼吸器内科	精神科	地域医療 (朝来MC)	消化器科	循環器内科	腎臓内科 (京都大)	呼吸器内科 (京都大)	救急集中治療科	内分泌・ 糖尿病内科
	D	呼吸器内科	形成外科	呼吸器・ 心臓血管外科	麻酔科	麻酔科	救急集中治療科	地域医療 (浜坂HP)	整形外科	泌尿器科	外科	放射線科 (神戸大)	麻酔科
	E	泌尿器科	脳神経内科	形成外科	総合診療科	総合診療科	地域医療 (日高)	精神科	呼吸器内科	整形外科 (神戸大)	整形外科	整形外科	整形外科
	F	呼吸器内科	泌尿器科	救急集中治療科	産婦人科	総合診療科	形成外科	外科	地域医療 (朝来MC)	産婦人科	産科婦人科 (神戸大)	麻酔科	精神科
	G	形成外科	循環器内科	腎臓内科 (加古川中央市民)	精神科	脳神経内科	総合診療科	放射線科 (神戸大)	地域医療 (浜坂HP)	整形外科	消化器科	内分泌・ 糖尿病内科	総合診療科
1年目	H	麻酔科	麻酔科	小児科	循環器内科	外科	救急集中治療科	脳神経内科	総合診療科	総合診療科	消化器科	産婦人科	呼吸器内科
	I	消化器科	総合診療科	総合診療科	呼吸器・ 心臓血管外科	産婦人科	内分泌・ 糖尿病内科	小児科	循環器内科	救急集中治療科	脳神経内科	麻酔科	麻酔科
	J	精神科	外科	産婦人科	消化器科	救急集中治療科	呼吸器内科	循環器内科	麻酔科	麻酔科	総合診療科	総合診療科	内分泌・ 糖尿病内科
	K	産婦人科	内分泌・ 糖尿病内科	内分泌・ 糖尿病内科	小児科	麻酔科	麻酔科	総合診療科	総合診療科	呼吸器内科	呼吸器内科	精神科	救急集中治療科
	L	循環器内科	脳神経内科	麻酔科	麻酔科	呼吸器内科	呼吸器・ 心臓血管外科	産婦人科	小児科	総合診療科	総合診療科	救急集中治療科	消化器科
	M	麻酔科	麻酔科	消化器科	救急集中治療科	循環器内科	呼吸器内科	呼吸器内科	外科	産婦人科	小児科	総合診療科	総合診療科
	N	小児科	呼吸器内科	呼吸器内科	外科	内分泌・ 糖尿病内科	麻酔科	麻酔科	救急集中治療科	総合診療科	総合診療科	消化器科	産婦人科
	O	脳神経内科	産婦人科	麻酔科	麻酔科	総合診療科	総合診療科	救急集中治療科	消化器科	循環器内科	内分泌・ 糖尿病内科	小児科	外科
	P	外科	救急集中治療科	総合診療科	総合診療科	呼吸器内科	小児科	麻酔科	麻酔科	消化器科	産婦人科	循環器内科	循環器内科
	Q	循環器内科	消化器科	救急集中治療科	呼吸器内科	小児科	総合診療科	総合診療科	産婦人科	麻酔科	麻酔科	外科	脳神経内科

数字で見る豊岡病院

研修医の出身大学一覧



(2019～2023年度)

研修修了後の進路

臨床研修修了年	2020年3月	2021年3月	2022年3月	2023年3月	2024年3月
内科	神戸大学② 大阪赤十字病院①	神戸大学①	神戸大学①	神戸大学① 倉敷中央病院① 東京ベイ・浦安②	豊岡病院①
小児科		神戸大学②	神戸大学①	神戸大学①	
皮膚科					
精神科	大阪大学①	京都大学①		京都大学①	
外科	神戸市立中央市民病院①	神戸市立中央市民病院①	兵庫医科大学①	神戸市立中央市民病院①	
整形外科	神戸大学①		神戸市立中央市民病院①		
産婦人科		京都大学①		京都大学①	大阪大学① 神戸大学① 北里大学①
眼科				広島大学①	滋賀医科大学①
耳鼻咽喉科					
泌尿器科		兵庫医科大学①			
脳神経外科			神戸大学①		
放射線科					
麻酔科			北野病院① 関西労災病院①		神戸市立中央市民病院①
病理					
臨床検査					
救急科					
形成外科	新潟大学①				
リハビリテーション科					
総合診療	丹波医療センター①		丹波医療センター①		
合計	8名	7名	8名	9名	6名

〇〇病院/大学…基幹施設名
①…登録者数

研修医の経験症例数

内科系をメインにローテートしたT研修医

合計160症例

その他の細菌性疾患	6
皮膚及び粘膜病変を特徴とするウイルス感染症	1
ウイルス性肝炎	1
消化器の悪性新生物<腫瘍>	5
呼吸器及び胸腔内臓器の悪性新生物<腫瘍>	32
中皮及び軟部組織の悪性新生物<腫瘍>	1
女性生殖器の悪性新生物<腫瘍>	1
部位不明確、続発部位及び部位不明の悪性新生物<腫瘍>	1
良性新生物<腫瘍>	1
栄養性貧血	1
糖尿病	3
その他のグルコース調節及び膵内分泌障害	1
その他の内分泌障害	3
症状性を含む器質性精神障害	1
統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	1
中枢神経系の炎症性疾患	1
主に中枢神経系を障害する系統萎縮症	1
錐体外路障害及び異常運動	1
虚血性心疾患	8
肺性心疾患及び肺循環疾患	1
その他の型の心疾患	12
脳血管疾患	23
動脈、細動脈及び毛細血管の疾患	2
インフルエンザ及び肺炎	8
その他の急性下気道感染症	3
上気道のその他の疾患	1
慢性下気道疾患	2
外的因子による肺疾患	4
主として間質を障害するその他の呼吸器疾患	1
下気道の化膿性及び「えくはく」死性病態	1
胸膜のその他の疾患	5
呼吸器系のその他の疾患	1
食道、胃及び十二指腸の疾患	3
非感染性膵炎及び非感染性大腸炎	1
腸のその他の疾患	1
肝疾患	1
胆のう<嚢>、胆管及び膵の障害	2
尿路系のその他の障害	1
妊娠、分娩及び産後における浮腫、タンパク<蛋白>尿及び胎児及び羊膜腔に関連する母体ケア並びに予想される分娩の諸問題	1
妊娠期間及び胎児発育に関連する障害	2
胎児及び新生児に特異的な一過性の内分泌障害及び代謝障害	1
その他の先天奇形	1
全身症状及び徴候	6
画像診断及び機能検査における異常所見、診断名の記載がないもの	1
外因のその他及び詳細不明の作用	1
原因不明の新たな疾患の暫定分類	3

外科系をメインにローテートしたS研修医

合計112症例

その他の細菌性疾患	3
消化器の悪性新生物<腫瘍>	17
部位不明確、続発部位及び部位不明の悪性新生物<腫瘍>	1
性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>	2
凝固障害、紫斑病及びその他の出血性病態	1
糖尿病	5
その他の内分泌腺障害	2
栄養失調(症)	1
精神作用物質使用による精神及び行動の障害	1
統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	1
気分〔感情〕障害	1
生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群	1
錐体外路障害及び異常運動	1
挿入性及び発作性障害	5
多発(性)ニューロパチ<シ>ー及びその他の末梢神経系の障害	1
神経系のその他の障害	1
虚血性心疾患	6
その他の型の心疾患	8
脳血管疾患	21
静脈、リンパ管及びリンパ節の疾患、他に分類されないもの	2
インフルエンザ及び肺炎	2
慢性下気道疾患	2
外的因子による肺疾患	1
食道、胃及び十二指腸の疾患	3
ヘルニア	1
腸のその他の疾患	3
肝疾患	1
胆のう<嚢>、胆管及び膵の障害	7
消化器系のその他の疾患	1
全身性結合組織障害	3
分娩の合併症	1
周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害	1
消化器系及び腹部に関する症状及び徴候	1
全身症状及び徴候	1
外因のその他及び詳細不明の作用	2
外科的及び内科的ケアの合併症、他に分類されないもの	1

※2年間(2021.4.1-2023.3.31)の研修で担当医となった症例のみを抽出(退院サマリ)

研修の支援

● Off the job training

手技等トレーニングを適宜実施

- ・ 採血、静脈穿刺、酸素吸入/吸引、縫合、PICC
- ・ 閉塞式バルーンカテ、エコー検査、ワクチン接種
- ・ BLS、ICLS など

研修分野は、希望に応じ順次拡大。

この他に、災害医療訓練や緩和ケア研修にも参加

● Support tools

- ・ 電子図書パッケージ(Clinicalkey、医書jp、メディカルオンライン)
- ・ 文献検索ツール(医中誌web)
- ・ 臨床サポートツール(今日の臨床サポート、UpToDate)
などが院内パソコン、個人パソコン・スマホ等からも利用可能。

● その他

- ・ 学会・研修会等参加支援(参加費、交通・宿泊料)
- ・ 図書購入費支援
- ・ 共通講習実施(日本専門医機構認定)

● Mental health support

- ・ メンタルヘルス研修会
- ・ メンタル相談窓口

● 臨床研修の改善

- ・ 研修医ミーティング(毎月1回/第2木曜日17:30～)



● 図書室

● 院内保育所

● 研修医宿舎





＜こんな研修ができます＞

- 基幹病院として診療科が揃っており、しっかり研修ができる。
- commonな疾患や基礎的な手技をしっかりと経験できる。
(症例や手技を研修医内で取り合うこともない。)
- 疾患は、1次から3次まで、よくあるものから珍しいものまでまんべんなく経験できる。
- ローテーションの自由度が高く、研修医の人数も多くないので、診療科の希望や変更等の融通も利きやすい。
- 若い上級医の先生が多い。ベテランの先生であっても優しく直接指導してくれる。
- 看護師やコメディカルスタッフも親切。相談したりチーム医療が経験できる。

＜時間外や救急当直は＞

- 夜間休日に呼び出されることはない。
呼んで欲しいとお願いすれば呼んでもらえる。
- 救急が充実している、外傷にも強い。
- 当直は月に4回程度。ウォークイン患者を対応（救急車・ヘリ患者は救急医）
救急医がバックについてコンサルトを受けてくれる。
救急医からの直接指導も受けられる。



＜研修生活＞

- 独立した研修医室がある。
研修医同士でのディスカッションなどもし易い。
- Wi-Fi環境もあり、電子図書や文献検索/サポートツールなどが利用できる。
- 学会や研修会の参加費・旅費が支給される。

＜ワーク・ライフ・バランス＞

- 当直明けがしっかり休める。（明けはoff/週休日扱い）
- 余暇も楽しめる。釣り、ダイビング、スキー・スノボ、サイクリングロード、温泉など。
- 但馬牛、松葉ガニなどの海鮮、日本酒、さらに意外と料理屋さんも多くて、めちゃくちゃ美味しいところばかりです。
- 神戸、大阪、京都まで約2時間30分。

●労働時間規制は「A水準」 *一般的な水準

年間960時間以下・月100時間未満

●時間外労働実績

年間最大時間外 609時間/年

実績平均時間外 442時間/年

月最大時間外 78時間/月

●救外当直は「当直許可」有り

当直明けはoff/週休日扱い

勤務間インターバル確保

処 遇

(2024年4月現在)

● 身分

任期付職員(正規職員に準じる職員)

● 給料

1年次:330,020円/月
2年次:346,492円/月
*地域手当含む

● 賞与

賞与(期末手当/勤勉手当)
年間4.5ヶ月分
*1年目は在職期間の応じた割落としあり

● 手当

・副直手当(15,000円/回)
・時間外手当(支給あり)
・住居手当(個人借上の場合/最高28,000円)

● 休暇

・年次休暇20日(1年目)
・夏季休暇5日
・結婚休暇/病気休暇/忌引きなど

* 研修医の年収試算(2年次)

給料 346,492円/月×12月
賞与 346,492円×4.5ヶ月分/年
当直 15,000円/回×4回/月×12月
合計 640万円+a (時間外手当)

公立豊岡病院ホームページ

採用試験、病院見学会などの情報はこちら!
公式情報をどんどんUPしていますので、ブックマークを
お願いします。



— 見学のお申し込み —

公立豊岡病院 教育研修課

電話 : 0796-22-6111

メール : kenkyuu.toyooka@toyookahp-kumiai.or.jp